

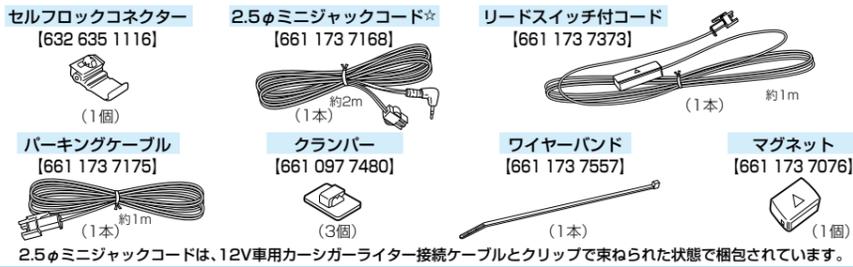
取付説明書 [配線用]

SSDポータブルナビゲーション
 パーキングブレーキ接続ケーブル(マグネットタイプ)
 12V車用カーシガーライター接続ケーブル

付属品の確認

[]内はサービス販売部品コードです。
 新たにご購入の際は、[]内の10桁のコードでご注文ください。

パーキングブレーキ*接続ケーブル(マグネットタイプ)



12V車用カーシガーライター接続ケーブル



クリップ

[661 173 0985] (3個)
 お客様の用途に応じて12V車用カーシガーライター接続ケーブルと、2.5φミニジャックコード/パーキングケーブル/リードスイッチ付コードを束ねるときにご使用ください。
 [左]「クリップの取り付け/取り外しかた」裏面
 ※3個中の1個は、12V車用カーシガーライター接続ケーブルと2.5φミニジャックコードを束ねるために使用された状態で梱包されています。

*パーキングブレーキはサイドブレーキ(ハンドブレーキ)/フットブレーキと同一の意味を表します。
 ☆印…2.5φミニジャックコードは、12V車用カーシガーライター接続ケーブルとクリップで束ねられた状態で梱包されています。
 ※上記記載の“m”は部品のおおよその長さを表しています。
 ※その他の取り付けにつきましては別紙の取付説明書をご覧ください。

作業が困難な場合は、本機または車の買い上げ店や最寄りのカーディーラーにお問い合わせください。
 (作業工賃が発生した場合は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。)

SSDとはSolid State Device(ソリッドステートデバイス)の略で地図データの記録媒体として(大容量)フラッシュメモリーを使用したものです。

三洋電機株式会社

三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
 車載機器事業部

〒680-8634 鳥取県鳥取市立川町7丁目101

※住所、電話番号は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。

お電話の際には電話番号をよくお確かめください。

Printed in Japan

2RR6P12A76100

パーキングブレーキの接続方法について

- 本機はお客様の安全を守るため、走行中の操作を制限しています。停車しているかどうかを確認し、制限を解除するためにパーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続する必要があります。
- パーキングブレーキ接続ケーブルの接続は、マグネットを使用する方法とパーキングケーブルを車のパーキングブレーキに配線する方法があり、どちらか一つを接続してください。
- 車のシフトタイプ(オートマチック車/マニュアル車)によって下記表のように接続方法が異なります。

| 接続方法 | 配線タイプ | マグネットタイプ |
|-------------------------|-------|----------|
| 車のシフトタイプ | | |
| オートマチック車 (コラムシフトを含む) | ○ | ○* |
| マニュアル車 | ○ | × |

○：接続可能 ×：接続不可

★印…取り付け状態において、リードスイッチ付コードのスイッチと、マグネットの距離が3mm以上離れる場合は、配線タイプの方法で接続してください。

- マグネットタイプで接続する場合は、「パーキングブレーキ接続ケーブル・12V車用カーシガーライター接続ケーブルを接続する」の手順1、2 [左] 「■ マグネットタイプの場合」を参考にしてください。
- 配線タイプで接続する場合は、「パーキングブレーキ接続ケーブル・12V車用カーシガーライター接続ケーブルを接続する」の手順1、2 [左] 「■ 配線タイプの場合」を参考にしてください。

パーキングブレーキ接続ケーブル・12V車用カーシガーライター接続ケーブルを接続する(1)

接続する前に必ず上記記載の [左] 「パーキングブレーキの接続方法について」をお読みください。

警告
 運転中は絶対に操作しないでください。
 思わぬ事故につながる恐れがあります。

注意
 エンジンも切ってもカーシガーライターの電源が切れない場合は、カーシガーライター接続ケーブルを外してください。
 ※定期的にゆるみや欠けなど、異常がないか確認してください。

! 定期的にプラグ先端のゆるみや欠けなど、異常がないか確認してください。
 プラグ先端に異物が付着したりゆるみが発生すると、接触不良により発熱し火災や故障、車両側ヒューズの断線などの原因となります。

注意

- 走行中(運転中)の操作は、前方不注意となり危険です。本機では、お客様の安全を守るため、走行中の操作を制限しています。パーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続していないと、停車中でも走行中と同様に操作が制限されます。
- リードスイッチ付コードのスイッチ部分に強い衝撃を加えないでください。故障の原因となります。
- マグネット/リードスイッチ付コードのスイッチ部分に、水分などがつかないようにしてください。故障の原因となります。
- シフトレバー側マグネットは磁気を帯びていますので、時計や磁気カードなどを近づけないでください。
 ※時計や磁気カードが故障したり使用できなくなることがあります。
- マグネットタイプで接続する場合、車種によっては、取り付けられない場合があります。そのときは [左] 「■ 配線タイプの場合」の方法で取り付けいただくかお買い上げの販売店またはカーディーラーにご相談ください。

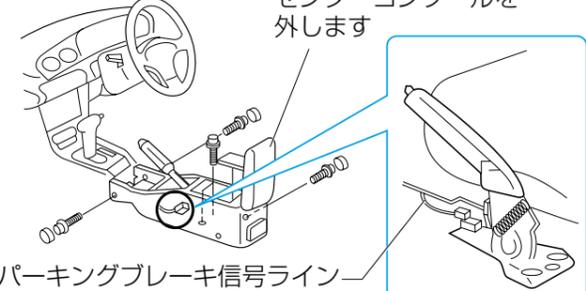
手順 1. 配線をする前に

■ 配線タイプの場合

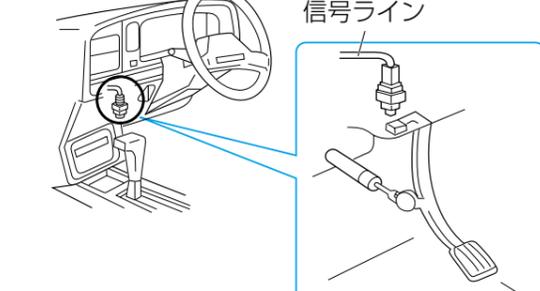
下記付属品を準備してください。



●パーキングブレーキがハンドブレーキの場合 (例)
 センターコンソールを外します



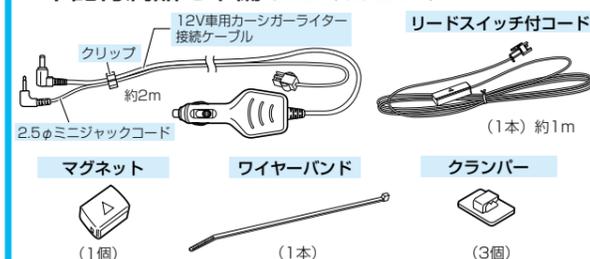
●パーキングブレーキがフットブレーキの場合 (例)
 パーキングブレーキ信号ライン



※車種によって異なります。詳しくは、お車をお買い上げの販売店またはカーディーラーにご相談ください。

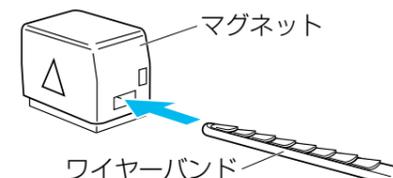
■ マグネットタイプの場合

下記付属品を準備してください。



※リードスイッチ付コードのスイッチと、マグネットの距離が3mm以上離れる場合は、 [左] 「■ 配線タイプの場合」(左記)の方法で接続してください。

①マグネットにワイヤーバンドをとおす。



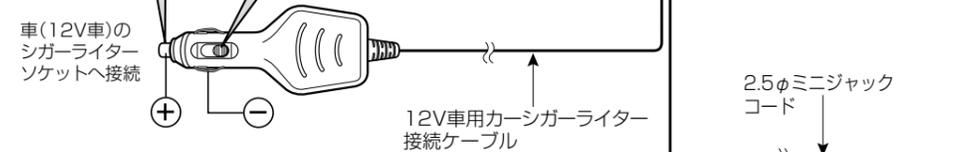
パーキングブレーキ接続ケーブル・12V車用カーシガーライター接続ケーブルを接続する(2)

手順 2. 配線する

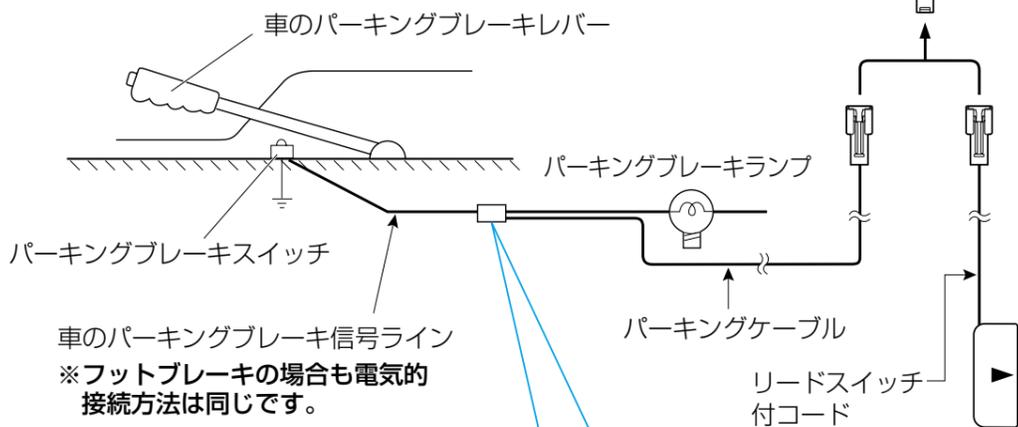
警告 パーキングブレーキ接続ケーブルを接続するときは、車のパーキングブレーキをかけて、エンジンを切ってください。車が動いて、事故の原因になります。

ヒューズが切れたときは、プラグ先端部を外してヒューズを取り出し、新しいヒューズを入れ先端部をしっかりと締めます。必ず規定容量のヒューズと交換してください。(5A/250V)

スライドスイッチ：スライドスイッチはN側で工場出荷しています。ほとんどの車はそのまま使用できますが、欧州車などソケットの口径が大きい場合は、W側に切り替えてご使用ください。



■ 配線タイプの場合



パーキングブレーキをかけている時に、車体のアースにつながる配線に接続してください。

プライヤーで金具を押し込んで取り付ける。



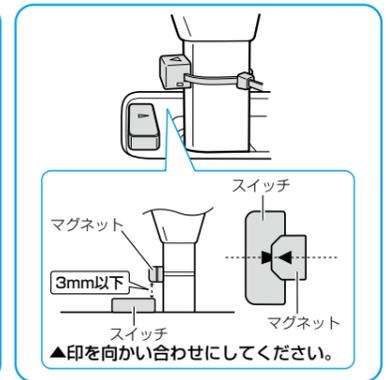
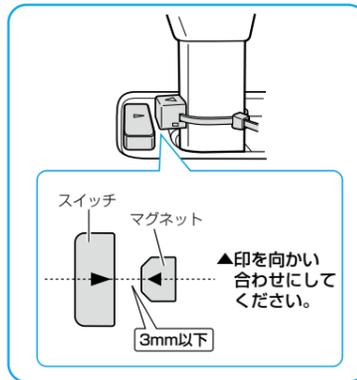
■ マグネットタイプの場合

※車のシフトレバーをP(パーキング)の位置にしてから取り付けてください。

① マグネットとスイッチの取り付け位置について

□ シフトレバーの下側に
取り付けるとき

□ シフトレバーの上側に
取り付けるとき

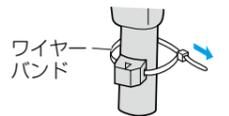


② シフトレバーをパーキング(P)の位置にし、マグネットのはくり紙をはがしてシフトレバーに貼り付ける。



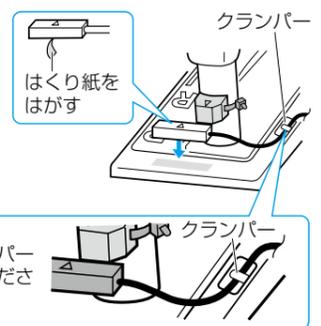
③ マグネットにとおしているワイヤーバンドでしっかりと締める。

※締めたあと、ワイヤーバンドが長すぎる場合は、はさみなどで切ってください。



④ スイッチのはくり紙をはがし、マグネットの▲印とスイッチの▲印が向かい合わせになるように貼り付ける。

※マグネットとスイッチの間隔は3mm以下になるように貼り付けてください。



接続確認について 別冊の取扱説明書「接続確認をする」をご覧ください。

パーキングブレーキ接続ケーブルと12V車用カーシガーライター接続ケーブルを接続後、車両センサーが正しく動作することを確認してください。

- ① 車のパーキングブレーキをかける。
- ② **メニュー** → **情報** をタッチする。
- ③ **車両センサー** をタッチする。
- ④ 接続確認画面で、パーキングブレーキが“ON”になっていることを確認する。
※“OFF”になっているときは、車のパーキングブレーキをかけているか、またはそれぞれの配線方法が正しく配線されているか再度確認してください。
- ⑤ **現在地に戻る** をタッチする。
：現在地の地図画面に戻ります。

12V車用カーシガーライター接続ケーブルのヒューズ交換について



クリップの取り付け/取り外しかた

12V車用カーシガーライター接続ケーブルと2.5φミニジャックコード/パーキングケーブル/リードスイッチ付コードを束ねる場合、付属のクリップを使用して束ねてください。



取り付けの場合

クリップに12V車用カーシガーライター接続ケーブルと2.5φミニジャックコード/パーキングケーブル/リードスイッチ付コードを入れ、“カチッ”と音がするまでクリップの両側を内側に押さえる。



取り外す場合

クリップの合わせ面に爪を引っかけて、外側に開く。

